

正方形・円を構成要素とした Lighting

Lighting—constructed by Square and Circular

市 原 康 孝

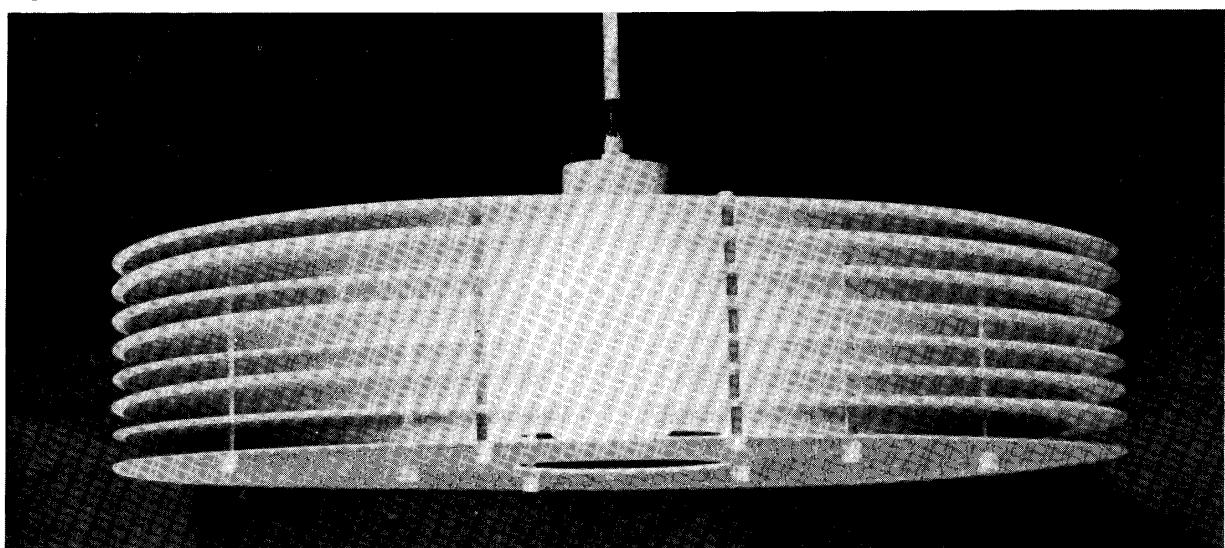
この作品は「重ねの効果」を素材別に、照明光の二次的効果を求めた一連のバリエーションである。光を媒体とした素材の特性が、構造空間のなかでどのような視覚

効果として表出されるか、等を目的とした試みである。したがって実験的であると同時に実用性も考慮した。

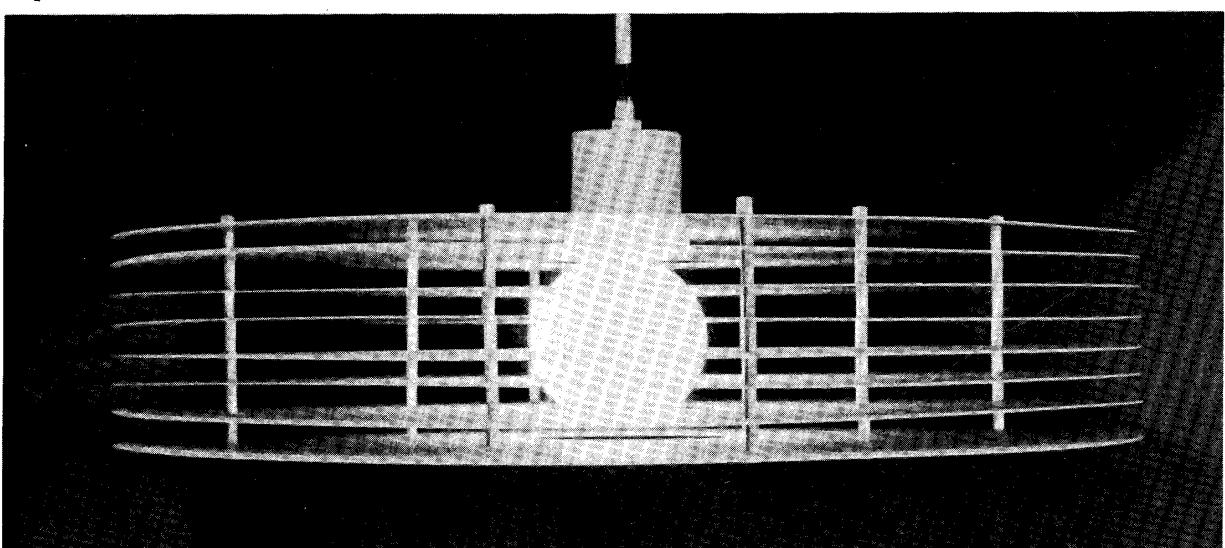
市 原 康 孝

A. ペンダントライト

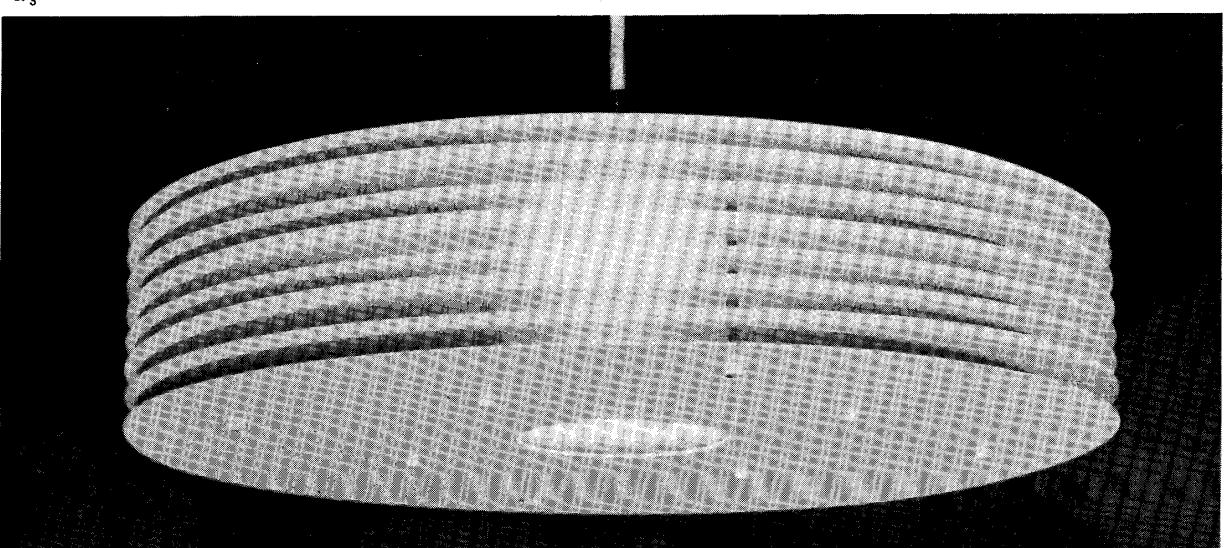
a₁



a₂



a₃

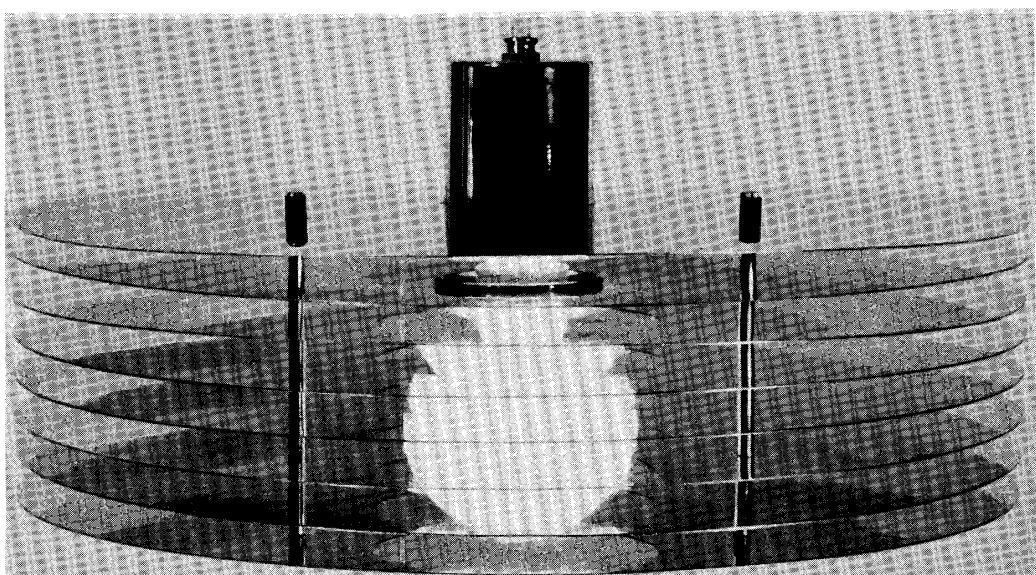


M. アルミニューム、白ラッカーラッカーフィニッシュ H.17 W.55φ

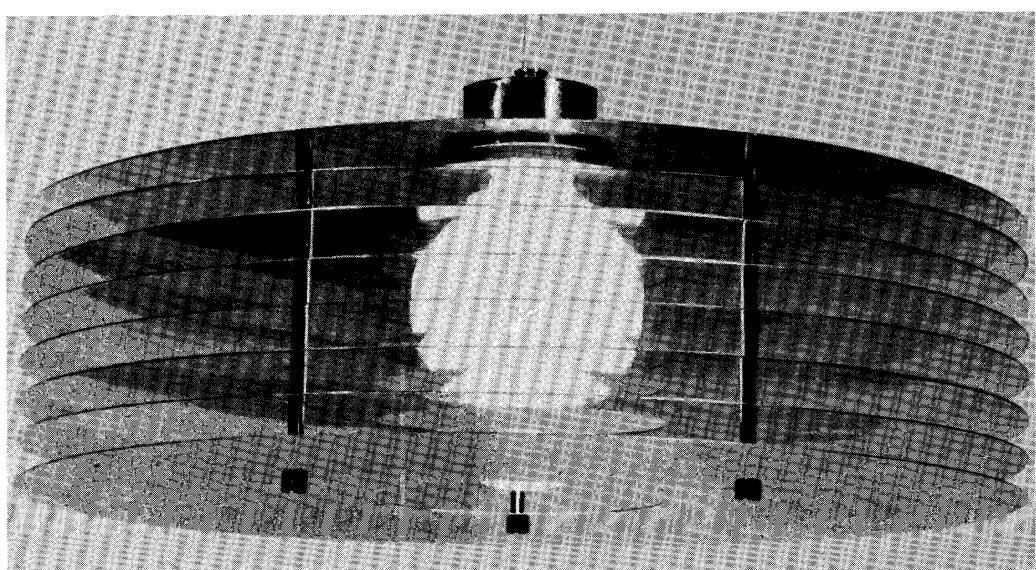
正方形・円を構成要素にした Lighting

B. ペンダントライト

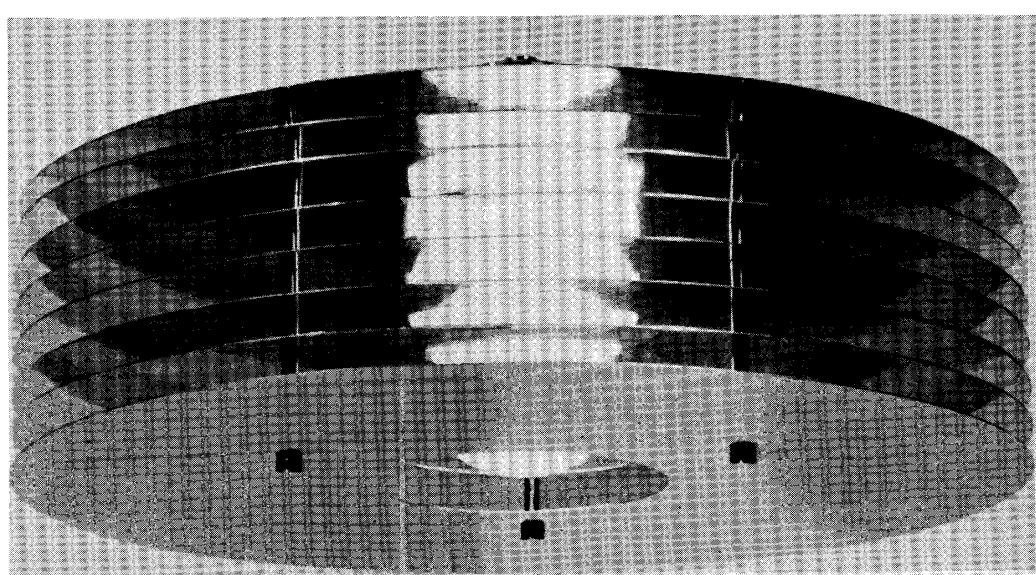
b₁



b₂

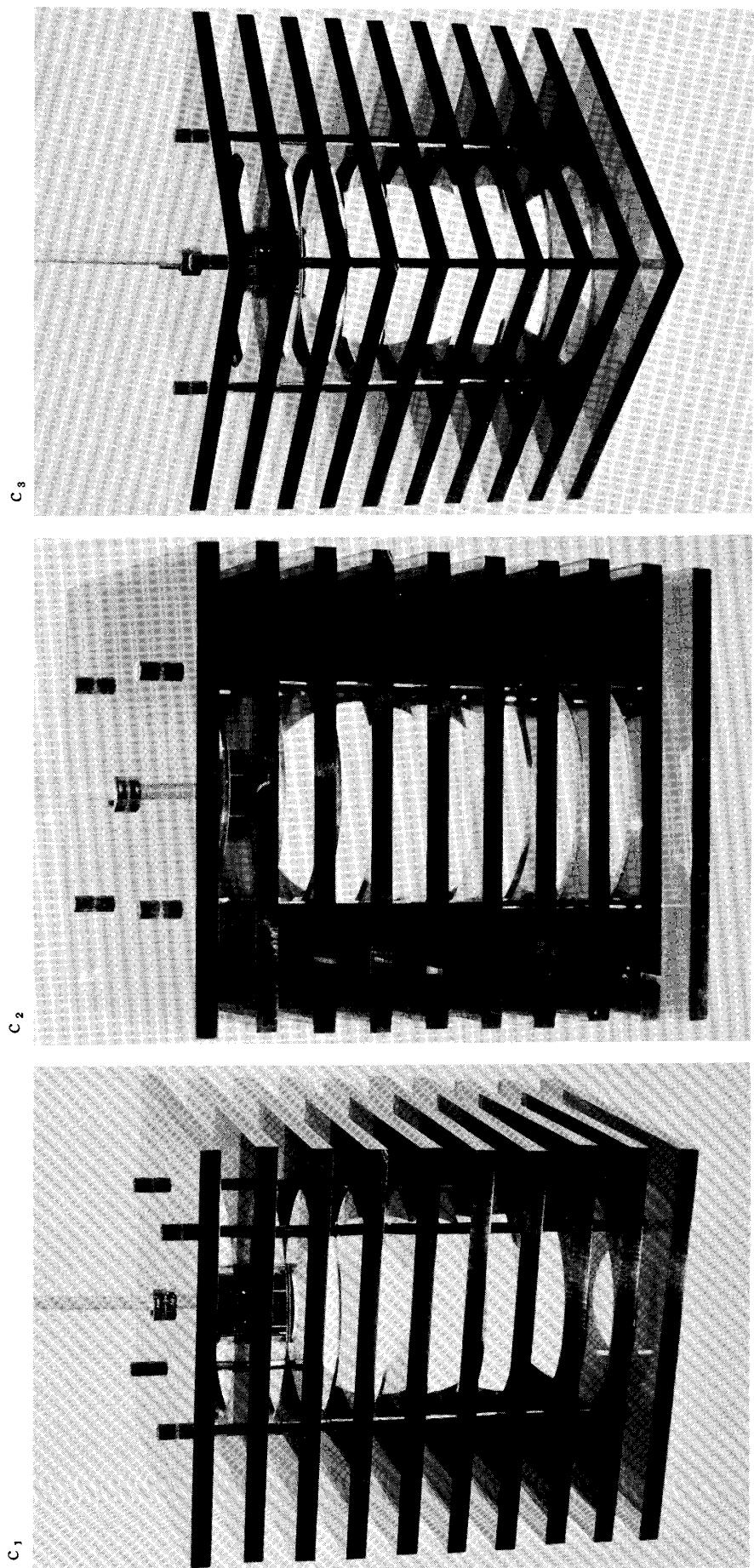


b₃



M. 真鍮クロームメッキ H. 17 W. 40φ

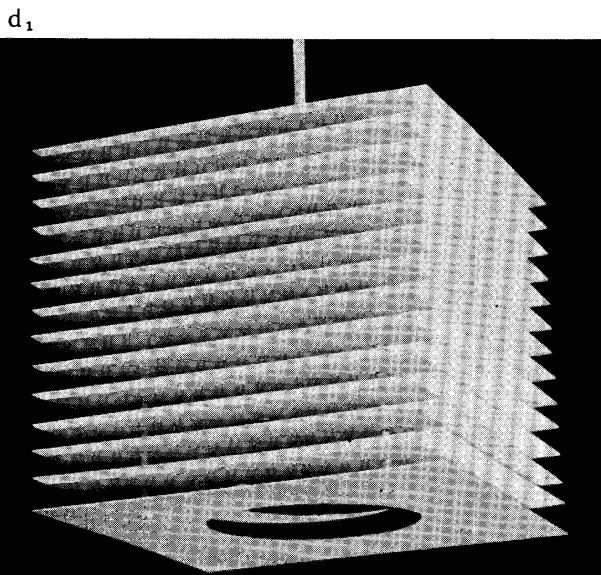
C. ペンダントライト



M. アクリル樹脂 (スモーク)
H. 24
W. 20 □

正方形・円を構成要素にした Lighting

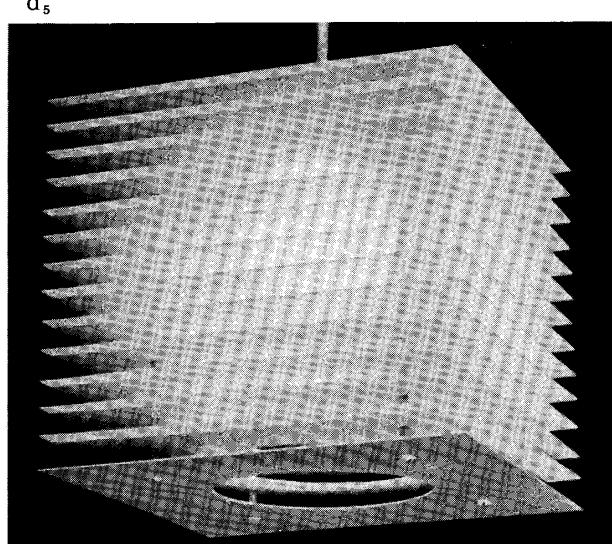
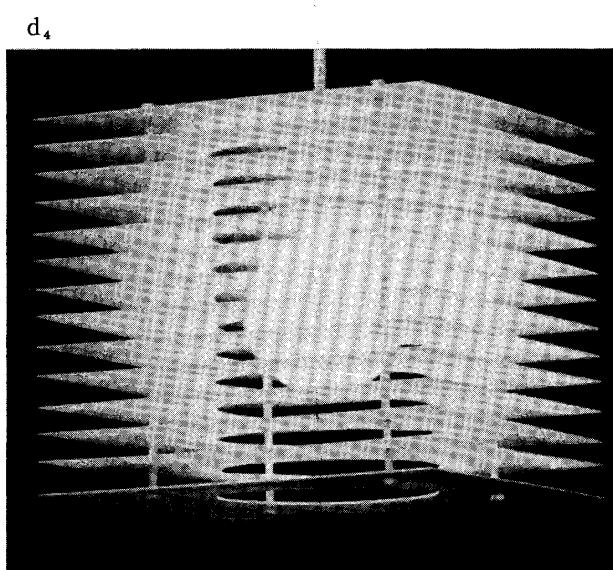
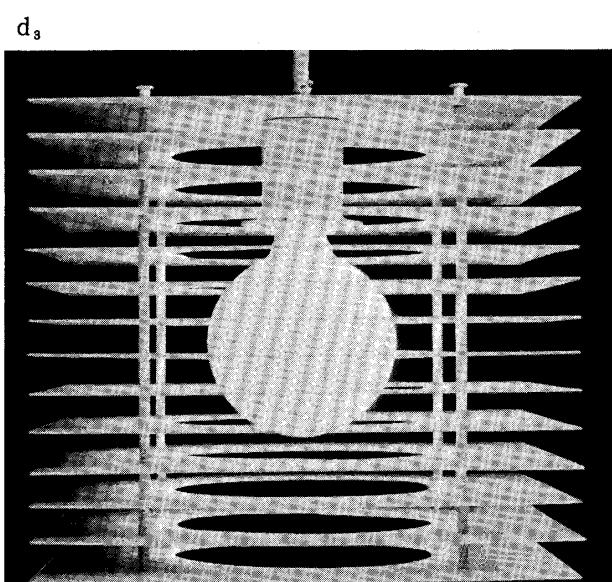
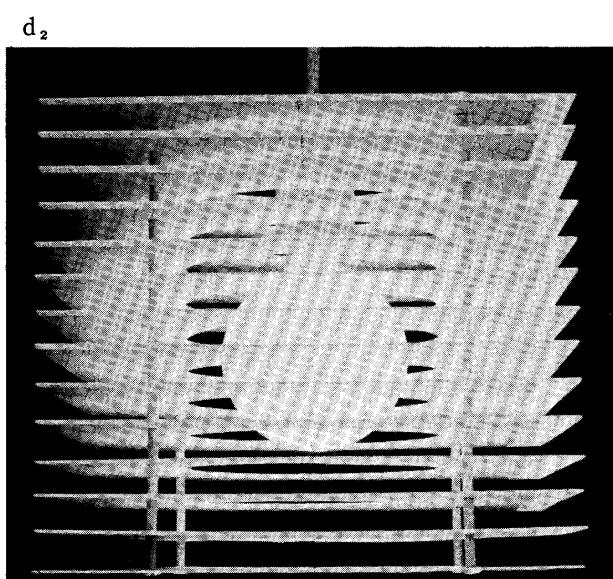
D. ペンダントライト



M. アルミ板, 白ラッカーワイヤー消し

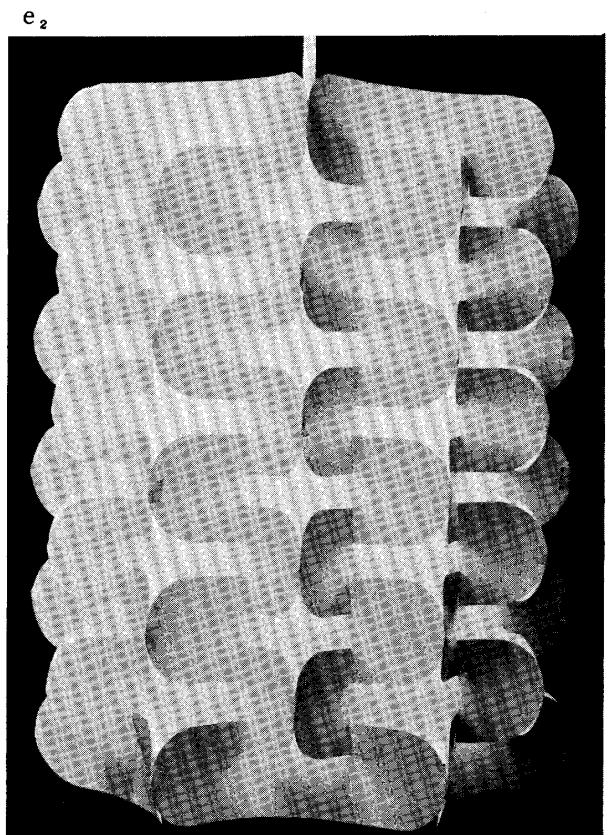
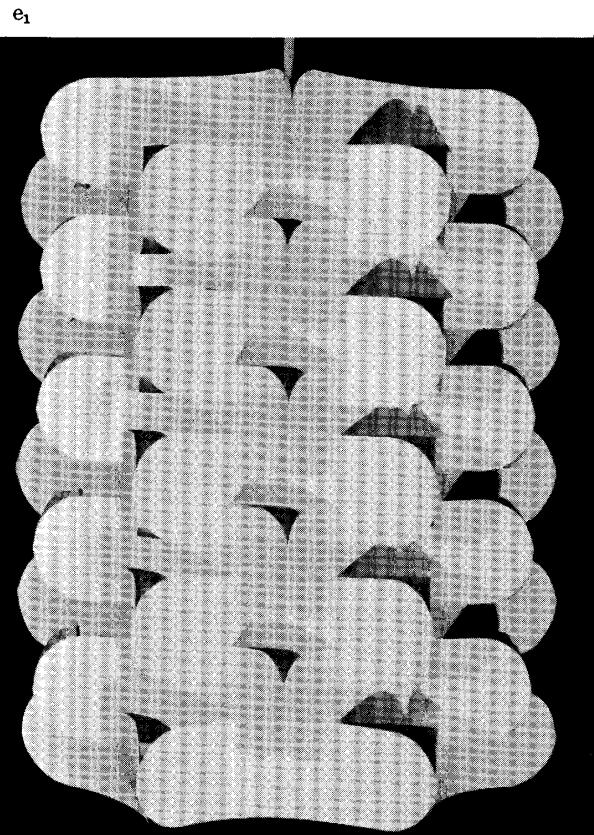
H. 25

W. 23□



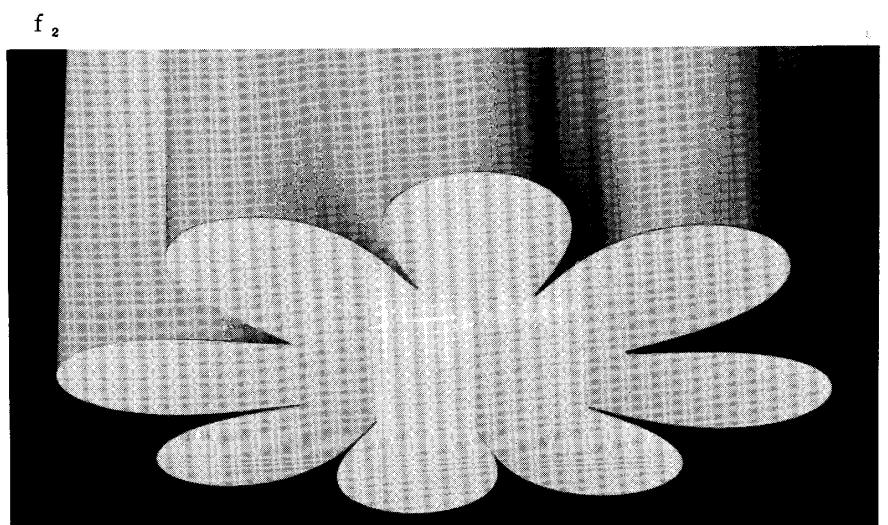
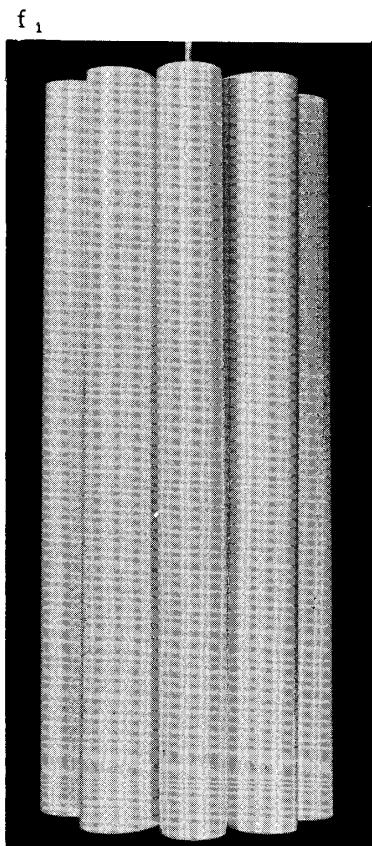
市 原 康 孝

E. ペンダントライト



M. プリンテル H. 45 W. 35φ

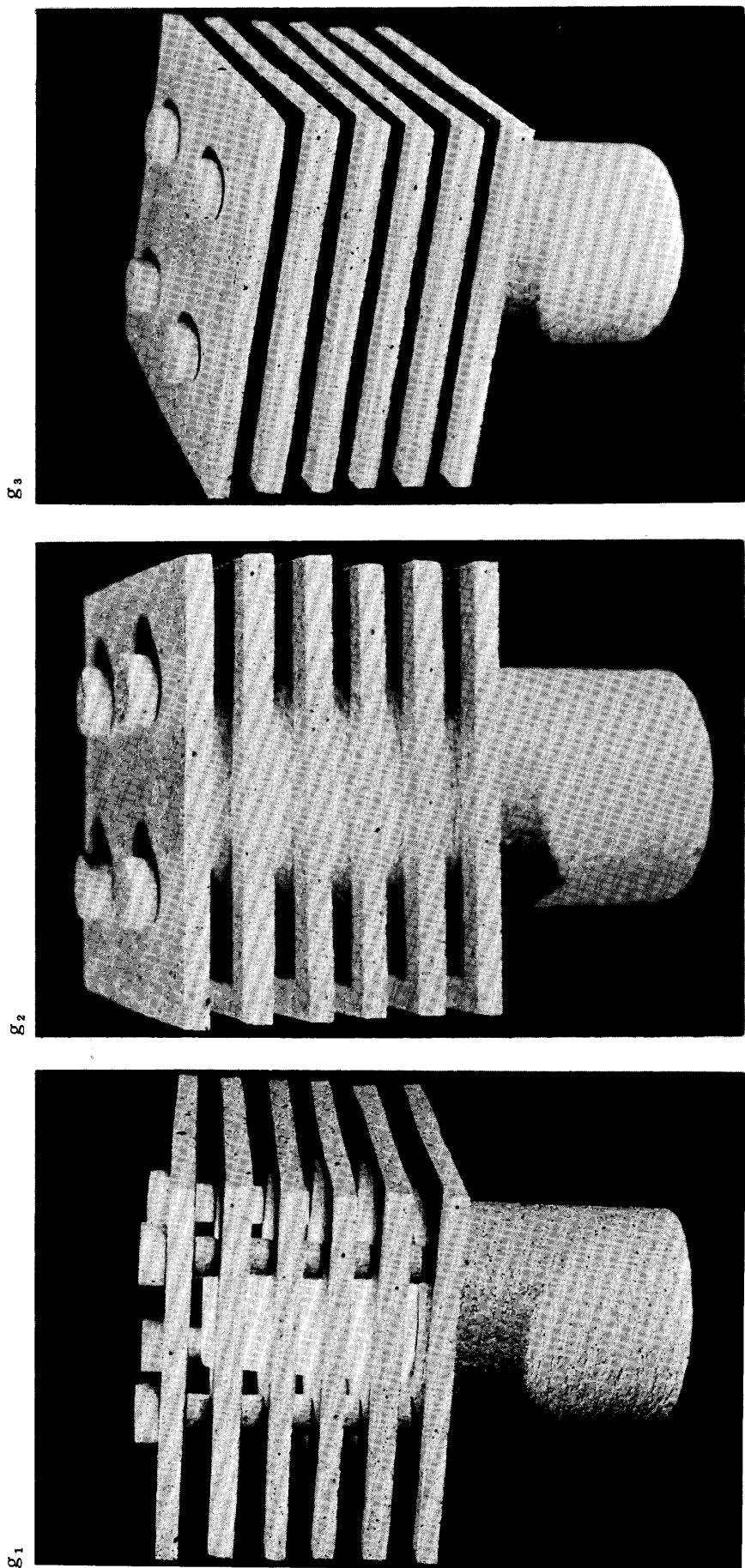
F. ペンダントライト



M. プリンテル
H. 65
W. 26φ

G. フロアーライト

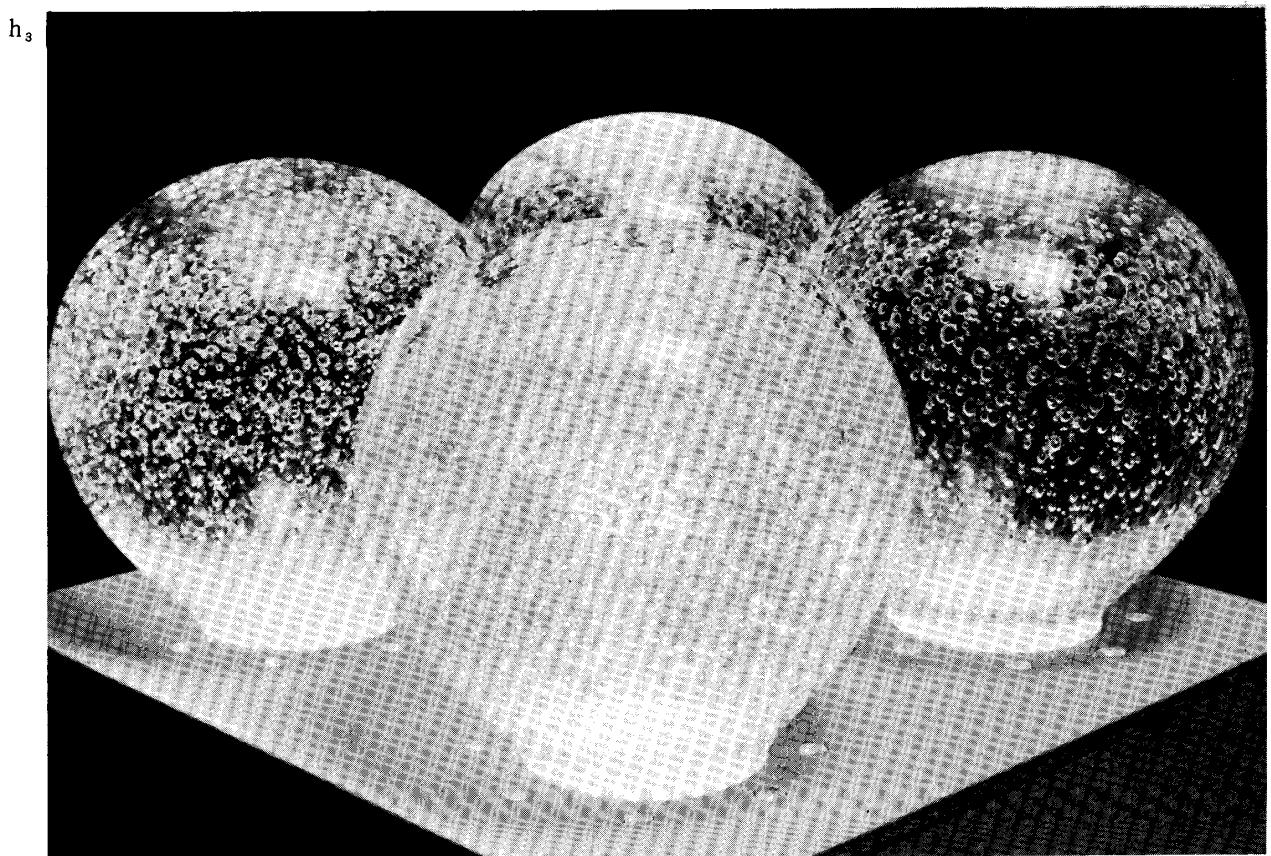
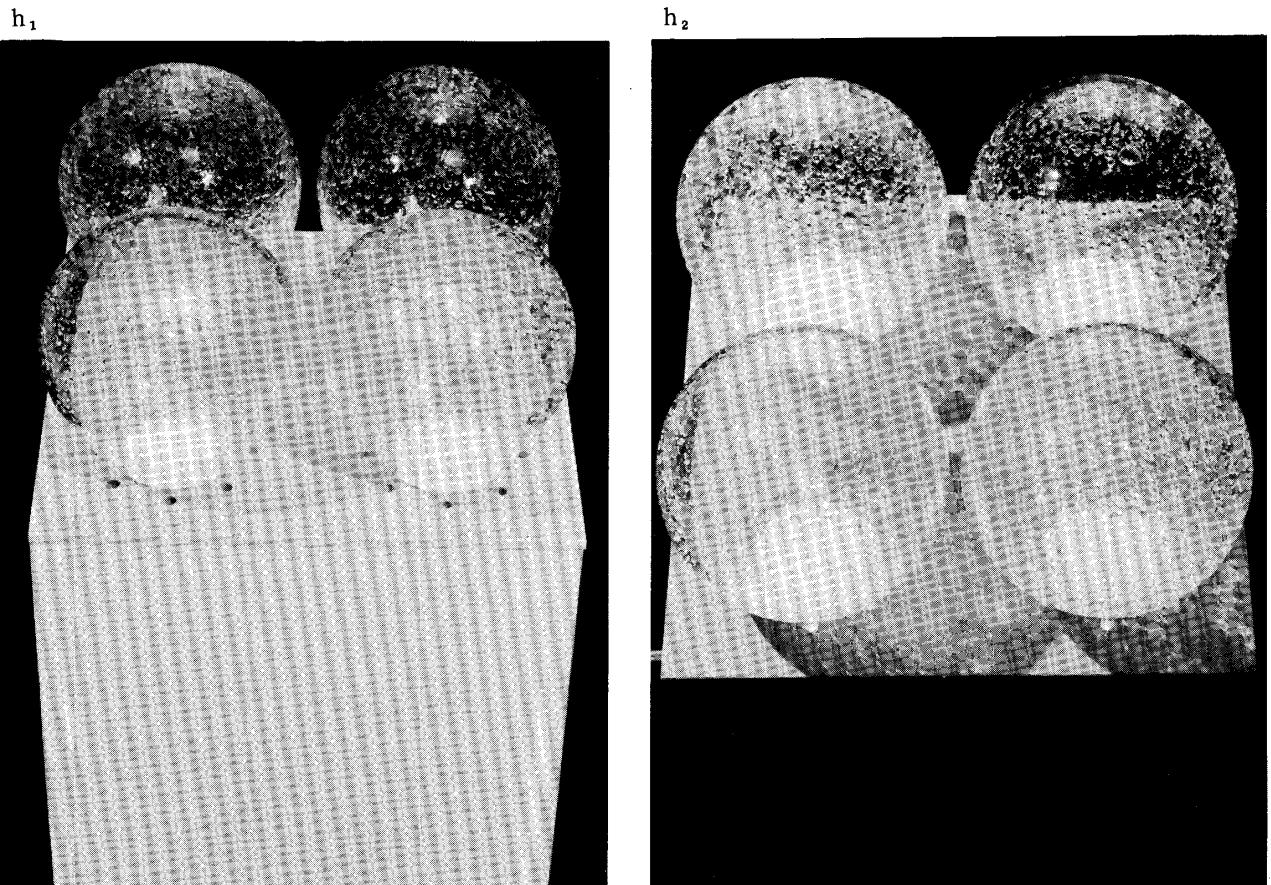
正方形・円を構成要素にした Lighting



M. 陶器, ライトグレー (対山窯)
H. 40
W. 30□・20φ

市 原 康 孝

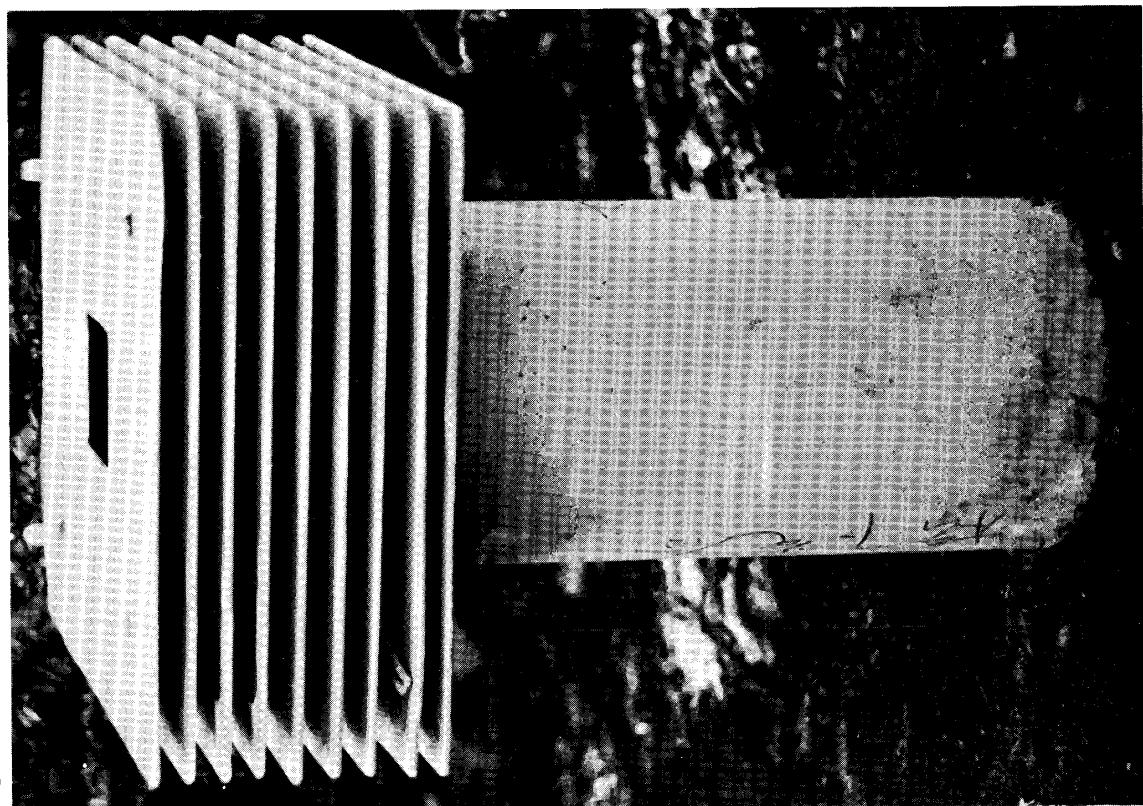
H. フロアーライト (試作)



M. ガラス・木 H. 45 W. 30□ (12φ ガラス球)

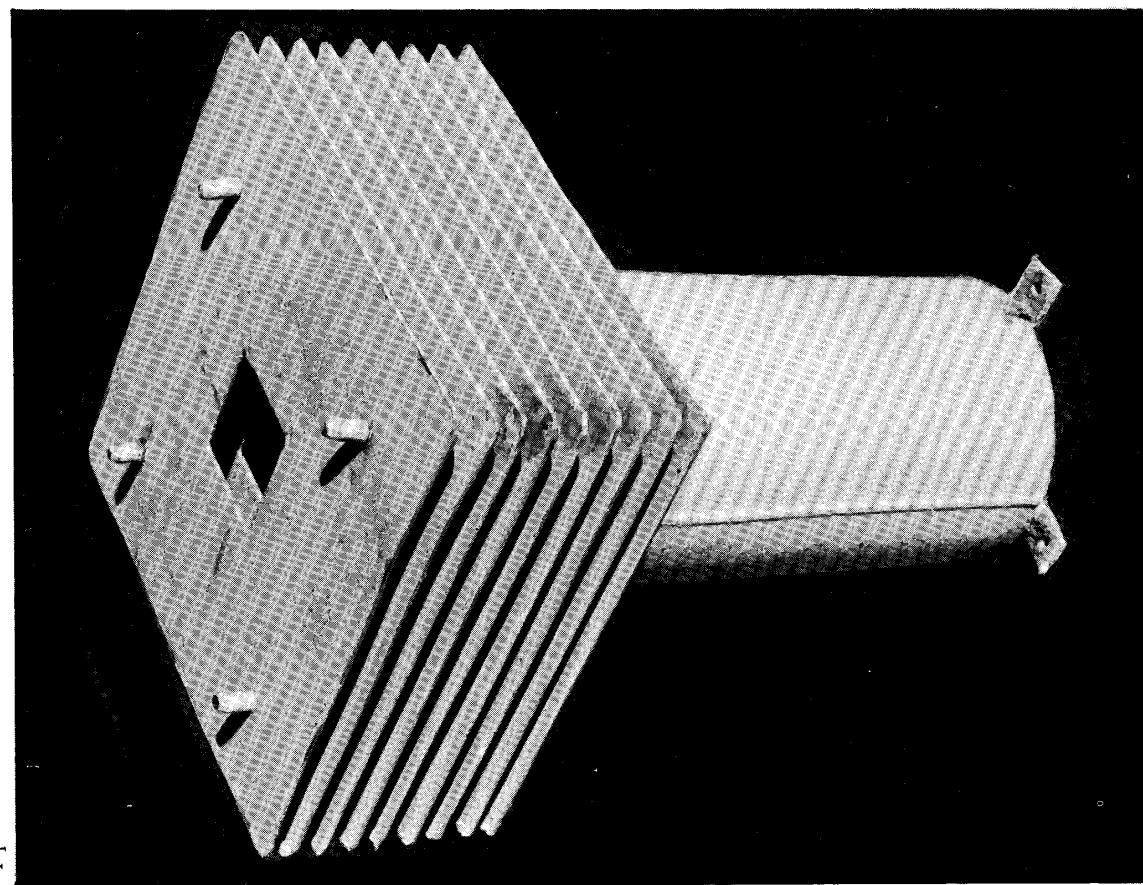
正方形・円を構成要素にした Lighting

i₂



I. ガーデンライト

i₁



M. 鉄板アルマ一加工 H. 70 W. 45□・25φ